

# 観光と農業のにぎわい ②

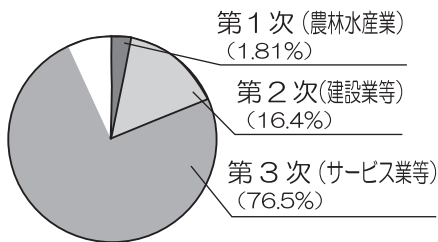
～ 農水産物流通・加工・観光拠点施設 ～

今月は、第1次産業の重要性について説明します。

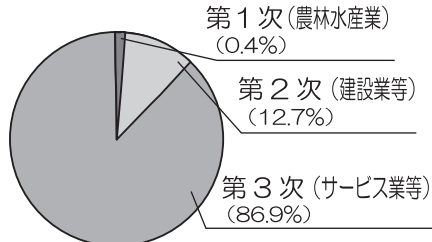
本町の産業就業構造及び町内総生産は、第3次産業に偏り、第1次産業の割合は低くなっています。その主な要因は農業従事者の高齢化や都市化に伴う農地の減少、一部地域の基盤整備の遅れなどです。

農業は生きる根幹である食材を育む重要な産業で「生命産業」とも言われ、さらに、農地・農業は多面的機能を有することから「農用地は公共の資源」とも言われています。

産業就業構造 (H27 国勢調査)



町内総生産 (H25 年度)



## 農地・農業の多面的機能

文化を伝承する



安全安心な食料供給



西原町マップ

● 農用地

体験学習と教育



医療・介護・福祉に貢献



景観の保全



暑さが和らぐ



洪水を防ぐ



癒しを提供



また、本町の森林原野は、国土保全、生物多様性の保全、防風、生活環境保全等といった多様な機能を有し、農地保全にも大きな役割を果たしています。

本町の総面積のうち、農用地と森林原野の割合は約5割であり、これらの公共資源の保全は、天候に左右され、厳しい環境の中で農業を営む方々や、森林原野の保全に協力する地権者の方々に支えられており、農地・農業の多面的機能は、町民全員が恩恵を受けるものであります。

よって、本町では、今後とも第1次産業の振興に努めて、農商工のバランスの取れた産業就業構造を目指し、まちづくりを進めていきます。